

『メッセナゴヤ 2008』出展報告

『メッセナゴヤ 2008』は、環境・エネルギーをテーマに「資源の有効利用」、「自然環境の保護・修復」、「環境浄化」、「環境との共生」、「環境への取り組み」と5つのゾーンに分類され9月11日（木）から14日（日）の4日間にわたり、ポートメッセなごや（名古屋港金城ふ頭）を会場に、340を超える企業や団体（4海外・国際機関を含む）の出展により開催されました。

名古屋大学の1ブースを研究協力部社会連携課連携推進掛と共催で出展し、多数のご来場をいただきありがとうございました。

